

2025 年度 第 4 回 法学研究科委員会 議事録(要旨)

日 時:2025年7月16日(水) 14時00分～14時35分

会 場:板橋校舎 1号館1階1-0420教室

開催形式:会場、自宅及び研究室をオンライン接続した同時双方向形式による開催

構 成 員 :25名

定 足 数 :13名

出 席 者 :22名(定足数充足)

欠 席 者 :3名

議 長:武田 知己教授(法学研究科委員長)

I. 冒頭

武田委員長が議長となり、大学院教員及び研究科委員会規程第6条第1項に定める定足数に達した為(参加者22名)14時00分に開会が宣言された。

続いて、2025年度第3回法学研究科委員会議事録の確認が行われ、委員会は原案を承認した。

II. 議案の審議

1. 2025 年度法学研究科博士学位申請論文(論文博士)の審査報告および合否判定について

議長の指名により、博士学位申請論文(論文博士)について、当該論文審査委員の主査から博士論文審査報告書に基づき審査結果の報告があった。これを受けて議長より、下記の修了判定対象者の修了を可とする提案があり、委員会はこれを承認した。

2. 法律学専攻主催講演会の開催について

議長の指名により、法律学専攻主任から、法律学専攻主催講演会の開催について提案があり、委員会はこれを承認した。

3. 政治学専攻・国際比較政治研究所共催シンポジウムの開催について

議長の指名により、政治学専攻主任から政治学専攻・国際比較政治研究所による共催シンポジウムの開催について資料に基づき説明があり、委員会はこれを承認した。

4. 学位論文へ向けた研究活動の過程を評価する指標の設定について(継続)

議長より、両専攻で検討中である、大学院における学習成果の評価に関する認証評価“改善課題”への対応にかかる「評価指標」の設定について、資料の通り進捗状況を大学執行部へ報告する旨提案があり、委員会はこれを承認した。

5. その他

特になし。

Ⅲ. 報告承認事項

1. その他

特になし。

Ⅳ. 報告事項

1. 大学院評議会等会議報告

議長より、2025 年度第 3 回大学院研究科委員長会議、第 3 回大学院評議会等の諸会議について、資料に基づき報告がなされた。

2. 大学院生の研究倫理教育受講について

議長より、大学院生を指導する教員に対し、大学院生に対する研究倫理教育の研修の受講を指導するよう依頼がなされた。

3. DAITO VISION2033 の提出について

議長より、学園中長期計画 DAITO VISION 2033 の検証および見直しにかかる依頼について、資料のとおり提出が完了した旨報告がなされた。

4. 法学研究科2年院生以上研究発表会の実施報告について

議長の指名により、法律学専攻主任から、法学研究科 2 年院生以上研究発表会は滞りなく終了した旨報告がなされた。

5. 政治学専攻主催講演会の実施報告について

議長の指名より、政治学専攻主任から、政治学専攻主催講演会が開催され、滞りなく終了した旨報告がなされた。

6. 法律学専攻短縮修了コースの情宣依頼について

議長の指名により、法律学専攻主任から、短縮修了コースのフライヤーを専門演習(ゼミ)履修者へ情宣する旨報告がなされた。

7. 学部生に対する大学院進学的情宣実施報告について

議長より、大学院進学パンフレットについて各専攻にて協議の上、学部生への情宣協力依頼がなされた。

8. その他

議長より、次回研究科委員会の開催日程について報告がなされた。

<閉会>

以上の審議をもって議長が閉会を宣し、法学研究科委員会は、14 時 19 分閉会した。

以 上